

【議事録】(概要)

会議名	まちづくり説明会(芦屋東公民館)	会場	芦屋東公民館 (集会室)
日時	平成23年1月28日 19:00~20:40		
件名・議題	1. 開会あいさつ【副町長】 2. 元気なあしやをつくるために(趣旨説明)【町長】 3. 第5次総合振興計画 基本構想(素案)について【事務局】 4. 質疑応答及び意見聴取		
芦屋町出席者	町長		
	副町長		
	教育長		
	競艇事業管理者		
	全課長		
	事務局(企画政策課)		
	コンサルタント		
参加人数	25人		
質問及び回答	・別紙議事録のとおり(質問 7件)		

まちづくり説明会（芦屋東公民館） 議事録

元気なあしやをつくるために

- ・町長より趣旨説明

第5次総合振興計画基本構想（素案）について

- ・事務局より基本構想素案の説明

質疑応答

（質問）

- ・12時、17時に鳴っている音楽を不思議がっているお年寄りがいるが、あれは何なのか。防災のためだとしても、聞こえづらい。

（回答）

- ・サイレンが動くかどうかの確認をするために決まった時間に鳴らしています。ハウリングにより聞こえづらいことは、現在、調整中です。

（質問）

- ・船頭町駐車を商業地にするとのことだが、どのような業者と調整中で、どういったものができるのか、もう少し具体的に教えてほしい。

（回答）

- ・まだ業者との契約が成立していない状況であるため、具体的なことは契約後にお知らせしたいと思っています。

（質問）

- ・配布資料「7 心豊かな人が育つまち」にある「住民の文化・芸術活動の振興を図ります」というところが目にとまった。大城には「はねそ」があるが、今は活動も少なく、消滅してしまいそうでもったいなく思っている。町の方で支援していただけるとすればどのようなことが可能か。

（回答）

- ・現在、はねそ保存会への支援や協力はおこなっています。大城のはねそについては内部で検討していきます。生涯学習課に連絡をいただければ、協力していきたいと思えます。

（質問）

- ・ハザードマップを送っていただいたが、浜口はほぼ浸水するようになっている。避難場所

が小学校になっているが、もっと別の場所がいいのではないか。

(回答)

- ・ハザードマップについては、データの関係上、150年に1回の確立で起こる災害を予想して作成したものです。避難場所については臨機応変に確保していきます。

(質問)

- ・北九州市営バスの便数が減り、大城・粟屋方面からの通学が不便になったため、小学生も巡回バスに乗れるようにできないか。また、自転車道が整備されていないため、中学生の自転車通学が危険である。

(回答)

- ・巡回バスについては、福祉バスのような用途になっているので60歳未満は利用できないことになっています。来年度以降に、バス交通全体の見直しをする予定であるため、そこで、先ほどのご意見についても検討していきます。
- ・国道495号線は福岡県の管理のため、北九州県土整備事務所に自転車道整備の要請を行っており、今後もその要請はしていきます。

(質問)

- ・ここに出席している人は意見がある人だと思うが遠慮している。窓口をつくるなど、住民の意見を受け入れるような体制がとれないか。また、防災については火災もあるので、ここに避難場所があるとわかるように看板などを設置できればと思う。

(回答)

- ・避難場所については、掲示板を発注しているところであるので、今しばらくお待ちください。
- ・総合振興計画素案は、現在パブリックコメントを実施しているのでそこで意見を出してください。

(質問)

- ・最近役場に行ったが、職員の目の色がよくなっていた。やる気が感じられた。話を聞いたら現場に行ってくれるし、住民にとってはすごくいいことである。この説明会については、説明をもっと簡素化して住民の意見を聞く時間がもっととれればいいと思う。芦屋ポートも立ち直ってきたし、これも職員の努力のおかげかと思う。今後も頑張っていたきたい。